

配艇時の注意事項 及び、 前年度(2024 年)の Q&A

1.配艇受付について

- (1)受付時には AD カード(都道府県名等記載ください)で確認しますので、必ず携行願います。
- (2)レース時は、発艇時刻の 100 分前より受付開始、90 分前よりリギング開始となります。

2.配艇時間について

- (1)リギングを開始する前に配艇カード(艇点検票)を配艇委員に渡し、使用艇を確認ください。
 - (2)レース時のリギングは、発艇定刻の 90 分前に開始のコールを受けて始めてください。
 - (3)レース終了後は速やかに帰艇し、リギング解除願います。解除後は配艇委員に艇の点検を受け、配艇委員から配艇カード(艇点検表)を受け取り、配艇受付まで持参してください。
- なお、艇の故障、破損、不具合及び他艇との接触、浮遊物との接触や腹切り等があった場合は配艇委員に申告願います。

3.安全について

- (1)リギング作業や艇の運搬時には、互いに譲り合って円滑に行ってください。
- (2)1×及び 2×の反転及び運搬は、必ず 2 人以上で行ってください。
- (3)4×+及び 4+を返す際は、ウマからの距離に注意して、艇底がウマに当たらないようにしてください。
- (4)艇を運搬する際は、誘導員の指示に従い周囲に注意してください。
- (5)栈橋周辺は混雑が予想されますので、速やかに準備をして出艇してください。帰艇時も同様に、速やかにリギング場に戻ってください。その際も栈橋上の配艇委員の指示に従ってください。

4.栈橋について

- (1)栈橋は全部で 4 箇所あり、コース側(上流側)の 2 基を帰艇専用栈橋、配艇場側(下流側)の 2 基を出艇専用栈橋として分けています。
 - (2)艇の上げ下ろしの際は、艇底、ラダーやフィンが栈橋に当たらないように注意してください。
- 特に 4×+及び 4+は、コックスが必ず当たらない状態を確認してください。

5.リギングについて

- (1)モンキースパナーはサイズが合わないと破損の原因になるので注意してください。
 - (2)アルミ板やフィルムを挟んだものは、取り外し持ち帰るように願います。
- 地面に落としたらそのまま放置しないで、拾って持ち帰りください。
- (3)交換部品(ストレッチャー等)は、計測委員に申請して許可シールを貼ったものと交換してください。
- 事前に計測委員への申請を忘れないように注意してください。
- (4)リギング解除の際は、ナットは必ず工具を使って軽く締めた状態に戻してください。
- ナットが緩いと故障、怪我の原因となることがありますので注意してください。
- (5)バックステー、交換部品等は、地面に直接置くと砂の噛み込みがあるため、注意してください。

6.交換部品について

- (1)交換部品は、所定の届出用紙に必要事項を記入し、リギング開始前に計測委員に提出し許可を得てください。
- (2)交換部品との交換は、リギング時間内で行ってください。
- (3)ストレッチャーを交換し戻した際は、ヒールロープを必ず復元してください。

- (4)交換部品の変更届は、一度でよいので配艇練習時に届出をしている場合は、レース時の配艇で再度、届け出を出す必要はありません。

7.その他

- (1)監視での確認用として、選手の皆さんの写真撮影を実施いたします。

配艇練習実施中の下記時間内に、補欠を含めた選手全員で、オール 1 本を持参して、監視テントへお越しください。

- ・10 月 1 日・2 日…09:00～16:40、
- ・10 月 3 日…08:00～13:30

- (2)競技艇は、大切に扱ってください。使用者に重大な過失がある場合は、弁償して頂くこともあります。

- (3)レース後、艇に故障・破損・異常等があれば、配艇委員まで申告してください。

- (4) 2024 年の佐賀国民スポーツ大会から使用艇が規格艇からカタログ艇に変更となりました。

舵手付きフォアのリガーアレンジメント変更についてのメリット・デメリットについて、国スポ専門委員会にて協議し、次の結論を得ました。

- ・結論：ストロークサイド整調からのリガー変更は禁止とする。合わせて、ラダーロープをクロスに付け替えし操舵方向を変更することも禁止（クォードルプルも同様）。

※配艇による大会運営を基本としており、制約時間内でのリギングやリギング解除を円滑に実施することを優先させる。

- (5)競技艇の問合せ先

- ・桑野造船株式会社 = <https://share.google/36nD90Io4ThMJHIT5>
- ・デルタジャパン[DELTA JAPAN] = <https://share.google/RGFE5aFWO0cHAFNkT>

参考【前年度の配艇に関する質問についての回答について】

Q1 「0」数値がきちんと出たものを配艇するのか。

A1 各メーカーに前後左右「0」数値になるように発注時にお願いをしているが個体差もあり、全ての艇が0数値にするのは難しいとの回答です。佐賀国スポの配艇練習前に再度調整して頂くが、「0」になっていないものもあるため、アルミ板やテレカ等で各自調整が必要だと考えられます。また、曲げ棒を使用した角度調整は禁止とさせていただきます。曲げ棒を使用しているのを発見し、リガーが曲がった場合には弁償をお願いする場合があります。

Q2 数値（ハイト）はどこまであげられるのか。

A2 全てのスカルは、男子のハイトの最低数値が S14 センチ、B15 センチ。女子のハイトが S12 センチ、B13 センチ。フォアは両サイドの最低数値が 16 センチで発注（これまでの規格艇と同じ発注数値）しています。艇ごとに個体差があって若干前後する場合があります。詳細は各メーカー、桑野、デルタのホームページを参照してください。

Q3 男子の足サイズが 3 1 cm だがつけられるのか。（桑野造船には取り付けできるがボルト 3 点留めを縦一本にした方がよいかもしれない。艇の底にかかとかあたるかもしれない）

A 3 各メーカーに問い合わせてください。

Q 4 リガーの高さはどこまであげられるのか。

A 4 桑野のウィンテックは約 4 センチのハイト変更が可能。デルタは約 5 センチのハイト変更が可能。舵手付きフォアは約 3 センチのハイト変更が可能です。なお、配艇に付けているロングピンは交換不可とします。
変更可とします。

下の写真を参照下さい。



Q 5 シートは可変式だが高さを変えてよいか。

A 5 ~~返却後のチェックをできないため、禁止とさせていただきます~~ **高さを変えてよい。但し、返却時に元の高さに戻すこと。** 従来通りシートマットでの対応をお願いします。

Q 6 スペンサーをウイングリガーの下に敷いてよいか。

A 6 問題ありません。ただし、各クルーで配艇時間内に作業を終えて下さい。

Q 7 リガーは前後に動かしてよいか。

A 7 問題ありません。ただし、各クルーで配艇時間内に作業を終えて下さい。

Q 8 モンキーレンチは使ってよいか。

A 8 問題ありませんが付属のボルト・ナットがなめない（山がつぶれない）ように細心の注意を払ってください。

Q 9 デルタのネジしめ（リガー下の丸ネジ）はどのように調整したらよいのか。

A 9 佐賀国スポ大会時には適正なネジの長さに変更される予定です

Q 1 0 バックスティの規格を教えてください。

A 1 0 桑野造船U R L (<https://share.google/36nD90Io4ThMJHIT5>) バックスティの調整はスパナ25番になります。その他不明な点は各メーカーに問い合わせください。

Q 1 1 配艇のときの基本のブッシュのサイズを教えてください。

A 1 1 配艇時の桑野の艇に付いているブッシュは「3・5 4・4 5・3」に対応できます。デルタの艇のブッシュは「4・4」が付いております。それ以外のブッシュを使用される場合は各自でご準備下さい。デルタにCワッシャーは付いておりません。桑野ウィンテックにはCワッシャーが3枚付いています。

※次のページの下の写真を参照下さい。



以上